

ご質問一覧（10月29日・30日議会報告会） 1班

質問	議会報告会答弁
1 22年度の歳費はしほった表現にとれる。106億という歳入の予算は。	<p>地方交付税並びに町税などが増になったことが主な要因。しかし今後の景気や国の施策により変動することが考えられる。</p> <p style="text-align: center;"><b>&lt;補足説明&gt;</b></p> <p>平成22年度の歳入予算現額は104億2千万円で、これに対し決算額は106億4千万円となり、予算現額に比べて2億2千万円の増となりました。その主な要因は、町税において、個人・法人の町民税において約1億円の増、固定資産税で約1億円の増となったことによるものです。</p>
2 家などの出入り口のために歩道が切り下げられ、歩行の障害となっている。	<p>歩道については何度か指摘している。実地検分し、議員も勉強していく。</p> <p style="text-align: center;"><b>&lt;補足説明&gt;</b></p> <p>歩道の切り下げは、家の出入りに必要な箇所は許可しています。区画整理内等では、マウンドアップ形式なので切り下げ部ではスロープで擦り付けていますが、このためアップダウンがどうしても付きます。</p>
3 側溝に水が勢いよく流れているのが危険だと思う。	<p>側溝フェンスを付けるとゴミがたまるため浸水することもあるので、検討しながら進めていく必要がある。</p> <p style="text-align: center;"><b>&lt;補足説明&gt;</b></p> <p>側溝の転落防止としては、スクリーンや柵の設置・蓋がけなどがありますが、維持管理面から水路としては開渠を原則としています。現場状況や、管理方法により対策を選定しています。</p>

質問	議会報告会答弁
4 町道浜幹線の速度制限について要望がでているが、その後の進展は。また、工事はどうなっているか。	<p>浜幹線道路は高規格道路であるから 50 キロとなっているが、住民の安全を考えて警察公安委員会に町当局として掛け合うべきだと思う。南中学校の北側から工事に入り、役場の方に向かって行う。西側の工事が終了後、イトヨーカドー前の道につながる。</p>
<b>&lt;補足説明&gt;</b>	
	<p>浜幹線は、計画当初から設計速度 50 km で計画され、路肩・歩道も整備されており、加古川市内の県道とは、道路構造が違うとの加古川警察署よりの回答であります。</p> <p>なお、昨年 10 月に南部コミュニティ委員会から速度見直しの要望があり、加古川警察署長に提出しています。</p> <p>また、本年度も加古川警察署長に浜幹線の速度見直しの要望書を提出しています。</p>
<b>質問</b>	
5 町指定の避難場所もあるが、民間の施設などを一時避難場所にできないか。	<p>民間施設と交渉することを行政も検討中である。</p>
<b>&lt;補足説明&gt;</b>	
	<p>民間施設の一時避難所としての活用について、研究・検討を行っております。</p>

**ご質問一覧（10月29日・30日議会報告会） 2班**

質 問	議会報告会答弁
1 水道会計の見通しは。	<p>黒字化に重点を置く性質のものではなく、施設の保守管理を計画的に行い支出を抑え、水道代の値上げを極力抑える必要がある。</p> <p align="center"><b>&lt;補足説明&gt;</b></p> <p>収益の根幹である給水収益は、節水型社会への移行が定着しつつあるため、給水収益の増収は見込めない状況であります。限られた収益のなか、業務コストの削減・見直し、計画的な水道施設修繕・更新を行い、費用の削減に努めてまいりました。今後においても、より一層の経費削減に努めるとともに、保有資金の有効活用により、財政収支の改善が見込まれることから中期的に料金改定を検討する必要性は生じていません。</p>
質 問	議会報告会答弁
2 水田川の改修計画は。	<p>山陽電車及び新幹線の高架下の構造物に特殊事情がある。県に対して町長を始め、予算措置をお願いしている。これから進んでいく予定である。</p> <p align="center"><b>&lt;補足説明&gt;</b></p> <p>県加古川土木事務所として平成23年度は、県道（水田橋）の上下流の護岸工事を予定。山陽電鉄（株）・JR山陽新幹線付近は、用地測量中。工事については平成24年度以降の予定であり、工期は5年ほど必要とのこと。</p>
質 問	議会報告会答弁
3 水田川の一部で、90度折れ曲っている。改修予定は。	<p>対応としては、水田川の改修になるので、当局にしっかりと要望していく。</p> <p>地籍調査等との絡みもある。地元と協議しながら進めていくことになる予定。</p>

	<b>&lt;補足説明&gt;</b>
	<p>全体計画では、最上流の第3工区の区間となり、JR山陽新幹線下の工事後となるため、時期については未定。</p> <p>河川改修は、下流側から行うのが原則であり、今のところ、この部分だけの暫定工事の計画はないとのこと。</p>
<b>質問</b>	<b>議会報告会答弁</b>
4 防災無線のモニタリングが必要ではないか。	<p>モニタリングは大切であると認識している。サイレンの仕方も含め検証を求めている。当局においては、音量についてまだ余裕があるが、公用車など多角的な手段で情報発信していくとの答弁。</p>
	<b>&lt;補足説明&gt;</b>
	<p>モニタリングは、大切であると認識しています。</p> <p>サイレンの仕方等について検証を行いたい。</p> <p>防災行政無線のほか、公用車、自治会・自主防災組織、テレビ・ラジオ・インターネット、メール配信サービス、エリアメールなどの多様な手段で情報伝達を行っていく。</p>
<b>質問</b>	<b>議会報告会答弁</b>
5 台風などの豪雨に伴う水害を防ぐために、地区の特性を考慮して手当てをしておく必要があるので	<p>自治会の要請があれば、土のう等、平時にお渡しをする。</p> <p>土のうの充実を当局に要請していく。</p>
は。	
	<b>&lt;補足説明&gt;</b>
	<p>平常時において、事前に自治会・自主防災組織から要請があれば、土のうを配布します。土のうの管理は、各地区においてお願いしたい。</p> <p>また、配布後において、土のう袋の要請があればお渡しします。</p> <p>水田川の近隣地区には、事前に土のうを配布しており、土のうの詰替えも行っていただいています。</p>

質問	議会報告会答弁
6 生垣の補助申請をするのに、間に合わないことがあった。なぜ事前申請が必要なのか。	<p>当初予算を計上する関係上、申請をお願いしている。しかし、補正をすれば対応可能なので、要求していく。</p> <p>申請主義が行政の前提になってしまっている。議会として報告会等を利用して、様々なサービスをお知らせしていく。</p>
<b>&lt;補足説明&gt;</b>	
	<p>補助金交付のための生け垣の延長や仕様条件のほか、既存施設撤去工事の補助もあり、事前に補助内容を周知していかなければ、申請者間の公平性に欠ける場合や補助金の交付の準備もあり、事前申請が必要。</p>
質問	議会報告会答弁
7 高齢者の自動車事故が多くなっている。防止策として、免許証の返納も検討しているが、返納した場合に、町からの特典を設けるなどできないか。	<p>神戸市などを参考に、当局に要望していく。</p>
<b>&lt;補足説明&gt;</b>	
	<p>加古川警察署管内等、近隣市町の取り組み状況を調査し、研究したい。</p>